



# 3月 ほけんだより



令和6年3月1日発行  
新川崎みらいのそら保育園

少しずつ暖かい日も増え、春の足音が近づいてきました。子ども達は様々な経験を通して1年前より心も体も大きく成長しました。進級・進学にあたり1年の締めくくりの大切なこの月を元気に過ごし、新たな気持ちで新年度を迎えましょう。

## 「3月3日」耳の日 知っておきたい耳の異常のサイン

3月3日は3（み）3（み）にちなんで「耳の日」。子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがしばしばあります。早く対応できるよう、耳の病気や聞こえの異常のサインを知っておきましょう。

### 聞こえの異常

聞こえの異常（難聴）には、生まれつき聴力が弱い場合と病気が原因となっている場合があります。

### おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

原因となるウイルスが内耳（音を感じる部分）に感染して、難聴を起こします。流行性耳下腺炎の予防接種を受けて、感染を防ぐことが重要です。聞こえの異常は言葉の育ちにも影響します。子どもは聞こえにくい事に気づきにくく、正確に言えません。✔テレビの音が大きい、✔後ろから読んでも気付かないなど聞こえにくいサインを知って、早めに気づくことが大切です。

### 滲出性中耳炎

急性中耳炎治りきらないと、中耳にサラサラとした液がたまります。痛みや発熱などの症状がないため、発見が遅れることがあります。

### 発熱など、風邪の症状に加えて

- ✔しきりに耳を触る、頭を振る
- ✔耳を触られるといやがる

痛みを違和感のために、耳を触ったり頭を振ったりします。また、痛みのためにきげんが悪くなったり、夜なかなか寝なくなったりします。

### 子どもの花粉症について

花粉症は大人の病気と思われがちですが、近年子どもの花粉症が増えています。

#### 花粉症の症状といえば・・・

鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、くしゃみが主なもの

なかでも子どもの場合は、鼻づまりと目のかゆみに現れることが多いようです。

鼻づまりは見た目ではわかりにくいので、呼吸が多くなっていないか観察しましょう。

また、目の症状として充血したり目がむくんだりすることもあります。

花粉症の症状はかぜの症状にも似ているので、気になる症状が現れたら、早めに受診するようにしましょう！



### ～今年度の怪我報告～



今年度2月までの事故、ヒヤリハットの件数は40件ありました。事故内容としては、バランスを崩して転倒した際に、頭部や歯、歯茎を打撲する怪我、玩具部品の誤飲、友達との関わりの中でのひっかきや噛みつきがありました。

病院へ受診した怪我については、川崎市に事故報告書を提出しています。また、必ず事故検証を行い改善策を導き出し、再発防止に努めています。

転倒が原因となっていたことについては、日々の保育の中で遊び方の確認を行い、全身を動かす遊びを意識的に取り入れ、子ども達たちの体作りに取り組んでいます。子ども同士での関わりの中でも怪我に繋がらないよう、関わり方を子ども達と考えたり、保育士の見守り方も適切に出来るよう、これからも取り組んでいきます。



### 2月の報告

今月は溶連菌感染症、インフルエンザA型、インフルエンザB型、新型コロナの流行性感染症が発生しました。

- 身体測定：7日(3-5歳)/9日(1.2歳)/16日(0歳)
- 保健指導：13日(3-5歳)「手洗いについて」
- 園医健診：27日(全クラス)



### 3月の予定

- 身体測定：5日(3-5歳)/6日(1.2歳)/7日(0歳)
- 保健指導：21日「いのちのたいせつさ」(年長児)



進級・就学に向け、園でも徐々に準備を進めています。新しい環境にワクワクドキドキの子ども達ですが、慣れるまでは体調や気持ちが少し不安定になることもあります。ご家庭で普段と変わった様子が見られたり、体調に変化が見られた場合は、職員にご相談ください。

